

令和8年度 入学者募集要項

山形県立酒田西高等学校

〒998-0013 酒田市東泉町五丁目9番地の5

TEL (0234)22-1360

I 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- (1) 目的意識を持ち、本校で学びたいという強い意志を持った生徒を募集します。
- (2) 校是「裕かに 聡く 逞しく」に共感し、本校の仲間と共に自分の未来を切り拓く意志のある生徒を募集します。
- (3) 他者と協力し、地域や社会に貢献しようとする生徒を募集します。

II 課程・学科及び入学定員

課程	学科	入学定員	前期（特色）選抜募集人員
全日制	普通科	120名	入学定員の50%以内（60名以内）

III 入学者選抜に係る日程

1 前期（特色）選抜

- (1) 志 願 受 付 期 間 令和8年1月 5日（月）から令和8年1月 8日（木）12時まで
- (2) 受 験 票 印 刷 開 始 令和8年1月14日（水）
- (3) 検 査 日 時 令和8年1月20日（火）
- (4) 選 抜 結 果 通 知 令和8年1月29日（木）

2 後期（一般）選抜

- (1) 志 願 受 付 期 間 令和8年2月18日（水）から令和8年2月24日（火）12時まで
- (2) 受 験 票 印 刷 開 始 令和8年2月27日（金）
- (3) 検 査 日 時 令和8年3月 7日（土）
- (4) 合 格 発 表 令和8年3月17日（火）

IV 前期（特色）選抜

1 志 願 資 格

次の各号に該当するものとする。

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、本校が定める出願要件を満たしている者。
- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。

2 出 願 要 件

本校のアドミッション・ポリシーを理解し、次の(1)に加え、それ以外の要件のいずれか一つ以上に該当

する者。

(1) 成績評定に係る要件

次のアまたはイのいずれかに該当する者。

ア 評定合計が30以上である者。

イ 評定合計が27以上かつ評定「5」が1つ以上ある者。

(2) 探究活動、地域活動に係る要件

次のアまたはイのいずれかに該当する者。

ア 地域や社会に関する興味・関心が旺盛で、探究活動を実施し、校外の発表者が集う場において発表を行った者。

イ ボランティアまたは地域活動において、校外の団体に所属し、継続して活動した経験を持つ者。

(3) 生徒会活動、学級活動、学校行事等に係る要件

生徒会活動の役員（会長、副会長、議長、副議長、委員長）として、積極的に取り組んだ者。

(4) スポーツ活動、文化活動等に係る要件

スポーツ活動、文化活動で、県大会レベルの各種大会やコンクールに出場実績のある者。

(5) 資格取得に係る要件

次のアからウのいずれかに該当する者。

ア 実用英語検定（日本英語検定協会主催）において、3級以上を取得した者。

イ 日本漢字能力検定（日本漢字能力検定協会主催）において、3級以上を取得した者。

ウ 実用数学技能検定（日本数学検定協会主催）において、3級以上を取得した者。

3 出 願 手 続

(1) 出願に必要な手続き及び書類

① 共通に必要な手続き

ア 山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、2,200円を納付する。

イ 中学校長は、山形県公立学校Web出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者については登録を要しない。

② 個別に必要な書類

ア 自己申告書（本校で用意した用紙）

進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

イ 区域外就学承諾書

区域外就学者のうち、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(2) 志願受付期間

令和8年1月5日（月）から1月8日（木）12時までに手続きするものとする。

(3) 進路等相談

中学校長は、必要がある場合は、令和7年12月26日（金）17時までに、本校校長に健康及び身体の状況について相談を行うことが望ましい。

4 面接

志願者について、次により面接を実施する。

- (1) 検査日時 令和8年1月20日（火）
集合場所 本校控室（検査室及び控室は、当日受検者入口に掲示する）
集合時間 8：40～ 9：00
面 接 9：15～12：20（予定）

(2) 内 容

個人面接 時間：10分

（面接質問例）

- ア 本校を志望した理由について
- イ 中学校で最も頑張ったこと（印象に残ったこと）について
- ウ 高校で最も力を入れたいことについて
- エ 好きな教科とその理由について
- オ 苦手な教科と、あなたなりの克服方法について

- (3) 携帯品 受検票、筆記用具（一般入学者選抜と同様）、上履き

5 選 抜

調査書、面接等の結果を総合して行う。

6 選抜の方法及び割合

調査書（学習の記録）【40%】、調査書（「学習の記録」以外）【30%】、個人面接【30%】

7 面接の評価の観点

個 人 面 接

評価の観点

- ア 目的意識
- イ 向上心
- ウ 自己表現力、礼儀

8 選抜結果の通知

令和8年1月29日（木）16時に山形県公立学校Web出願システムにより前期（特色）選抜結果を通知する。ただし、合格者の発表は、令和8年3月17日（火）に行う。

9 後期（一般）選抜への志願

前期（特色）選抜の合格内定者は、改めて他の高等学校に出願することはできない。前期（特色）選抜に漏れた者で、後期（一般）選抜を志願する者は、山形県公立学校Web出願システムで新たに後期（一般）選抜の志願情報の登録をすること。ただし、私立高等学校への志願変更あるいは、以降志願を行わない場合は、手続きを要しない。

なお、入学者選抜手数料の納付については、次のとおりとする。

(1) 県立高等学校間の場合

- ① 同一課程間の志願変更にあつては、改めて納付を要しない。

- ② 全日制の課程から定時制の課程への志願変更にあっては、納付を要しない。ただし、入学者選抜手数料の差額分については還付を行わない。

(2) 県立高等学校と市立高等学校間の場合

「山形市立商業高等学校授業料等徴収条例」により、改めて納付する。ただし、先に納付した分については還付を行わない。

V 後期（一般）選抜

1 志 願 資 格

次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で令和8年度前期（特色）選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 出 願 手 続

(1) 出願に必要な手続き及び書類

① 共通に必要な手続

ア 山形県公立学校W e b出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、2,200円を納付する。

イ 中学校長は、山形県公立学校W e b出願システム上により、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルで提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者、特別支援学校からの志願者及び令和6年度以前の卒業生からの志願者については登録を要しない。

ウ 志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は、「聴力レベル（d B）」及び学力検査において配慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、出願の際に山形県公立学校W e b出願システムで添付ファイルとして提出すること。

② 個別に必要な書類

ア 自己申告書（本校で用意した用紙）

進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

イ 区域外就学承諾書

区域外就学者のうち、現在の居住地が本校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校W e b出願システムで添付ファイルとして提出すること。

ウ 在籍高等学校長の志願承諾書（在籍高等学校の任意様式）

高等学校に在籍のまま志願する場合は、出願の際に山形県公立学校W e b出願システムで添付ファイルとして提出すること。

エ 住民票等

令和6年度以前の卒業生で、出身中学校が本校の学区外、かつ、現在の居住地が本校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校W e b出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(2) 志願受付期間

令和8年2月18日（水）から2月24日（火）12時までに手続きするものとする。

(3) 出願に関する留意点

ア 志願の取消しや締切り前の志願変更の対象者が確認された場合は、出身中学校長が本校校長へ電話連絡する。その後、山形県公立学校Web出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取消しや志願先の変更を行うこと。

イ 前期（特色）選抜の志願にかかわって本校に調査書情報、評定概況及び学区外志願に係る書類等が登録済の場合は、登録を要しない。

3 学 力 検 査

学力検査は、次の要領で実施する。

(1) 検査教科…国語、社会、数学、理科、外国語(英語)の5教科

(2) 検査日時（右表）…令和8年3月7日（土）8時20分までに山形県立酒田西高等学校(酒田市東泉町五丁目9番地の5)控室に集合すること。開場は7時50分。

(3) 検査会場…本校の指定された教室

(4) 受検者の携帯品

① 受検票

② 筆記用具

鉛筆(シャープペンシルを含む)、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り

- ・検査室では、上記以外の物の使用は認められない。
- ・芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
- ・定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。
- ・公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。

③ 上履き、昼食

④ その他

- ・計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
- ・連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。
- ・聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。

時 間	教 科
8 : 5 0 ~ 9 : 4 0	国 語
1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 5 0	数 学
1 1 : 1 0 ~ 1 2 : 0 0	社 会
1 2 : 5 0 ~ 1 3 : 4 0	理 科
1 4 : 0 0 ~ 1 4 : 5 0 14 : 0 0 から約 1 0 分間は リスニングテスト	外 国 語 (英 語)

4 追 検 査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。

② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次の①～②の連絡等を行う。

- ① 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。
- ② 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日までに在籍又は出身中学校長に提出する。

(3) 追検査の内容及び日時等

- ① 学力検査等について
内容は上記「3 学力検査」に準ずる。
- ② 検査日時
令和8年3月12日（木）学力検査（時間は本検査に同じ）
- ③ 検査会場
本検査会場と同じ。

(4) 追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

5 選 抜

調査書情報中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率は3：7とする。

6 合 格 発 表

合格者の発表は、令和8年3月17日（火）16時に山形県公立学校Web出願システムにより行う。

7 個人情報提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、山形県公立学校Web出願システムにより行う。

VI そ の 他

(1) 本校に公衆電話はありません。

(2) 入学予定者オリエンテーションは令和8年3月27日（金）に実施する予定です。詳細は合格者に通知します。

(3) 入学後の諸経費等の概要（令和7年度実績）

費 用	金 額	年 額	納 期	備 考
入 学 料	5,650円		入 学 時	
授 業 料	9,900円	118,800円	年 9 回 ※	口 座 振 替 納 入
P T A 他 諸 会 費	7,170円	43,020円	年 6 回	口 座 振 替 納 入
修 学 旅 行 積 立 金	10,500円	63,000円	年 6 回	口 座 振 替 納 入
卒 業 時 諸 経 費 積 立 金	1,750円	10,500円	年 6 回	口 座 振 替 納 入
年 次 諸 経 費	50,000円		入 学 時	
	1,455円	8,730円	年 6 回	口 座 振 替 納 入
模 擬 試 験 費	1,695円	10,170円	年 6 回	口 座 振 替 納 入
教 科 書 ・ 副 読 本	約30,700円		入 学 時	選 択 科 目 に よ り 差
制 服 代	約70,000円		入 学 時	購 入 枚 数 に よ り 差
運 動 着 ・ 運 動 靴	約20,400円		入 学 時	購 入 枚 数 に よ り 差

※ 授業料4・5月分を5月に7・8月分を8月に2・3月分を2月にまとめて2ヶ月分、口座に振替するため年9回の納入です。

・就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納入が不要です。

詳しくは、別添のお知らせをご覧ください。

・不明な点は本校にお問合せください。

山形県立酒田西高等学校教育課程表

課程	全日制・単位制			学 科		普 通 科					
類 型 名 称				共通		文系		理系		備 考	
教科	科 目	標準単位数		1年	2年	3年	計	2年	3年		計
(◎必修科目 ○選択必修科目 ●学校設定科目)											
国語	現代の国語	2	◎	2			2			2	地理歴史 文系 2年次 地理総合を履修した後に、地理探究または日本史探究または世界史探究を履修する。 3年次 2年次の履修科目を継続して履修する。
	言語文化	2	◎	3			3			3	
	論理国語	4			2	2	4	2	2	4	
	古典探究	4			3	3	6	2	3	5	
	発展国語		●				□2	0.2			
地理歴史	地理総合	2	◎		2		2	2		2	
	地理探究	3			2	4	0.6		△3	0.3	
	歴史総合	2	◎	2			2			2	
	日本史探究	3			2	4	0.6				
	世界史探究	3			2	4	0.6				
公民	公共	2	◎		2		2	2		2	
	政治・経済					3	3		△3	0.3	
	発展公民		●				□2	0.2			
数 学	数学Ⅰ	3	◎	3			3			3	数学 1年次 数学Ⅰと数学Aは分野ごとまとめて履修する。 数学Ⅰを履修した後に、数学Ⅱを履修する。 2年次 数学Ⅱと数学Bは分野ごとまとめて履修する。
	数学Ⅱ	4		1	3		4	3		4	
	数学Ⅲ	3							4	0.4	
	数学A	2		2			2			2	
	数学B	2			2		2	2		2	
	数学C	2				2	2		2	2	
	発展数学		●			★3	0.3		4	0.4	
理 科	物理基礎	2	◎	2			2			2	理科 理系 2年次 化学基礎を履修した後に、化学を履修する。 3年次 2年次の履修科目を継続して履修する。 物理を履修した後に、発展物理を履修する。 化学を履修した後に、発展化学を履修する。 生物を履修した後に、発展生物を履修する。
	物理	4						2	2	0.4	
	化学基礎	2	◎		2		2	2		2	
	化学	4						2	2	4	
	生物基礎	2	◎	2			2			2	
	生物	4						2	2	0.4	
	理科基礎探究		●				□2	0.2			
	発展物理		●						2	0.2	
	発展化学		●						2	2	
保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7	2	2	7	
	保健	2	◎	1	1		2	1		2	
芸 術	専攻体育		●				□2	0.2			芸術 Ⅱを付した科目はそれぞれに対応するⅠを付した科目の後に履修する。 Ⅲを付した科目はそれぞれに対応するⅡを付した科目の後に履修する。 文系自由選択Ⅰ群☆音楽Ⅱ、美術Ⅱ、書道Ⅱからいずれかを選択する場合、論理・表現Ⅱは2単位、しない場合は3単位
	音楽Ⅰ	2	○	2			0.2			0.2	
	音楽Ⅱ	2			☆1		0.1				
	音楽Ⅲ	2				■3	0.3				
	美術Ⅰ	2	○	2			0.2			0.2	
	美術Ⅱ	2			☆1		0.1				
	美術Ⅲ	2				■3	0.3				
	書道Ⅰ	2	○	2			0.2			0.2	
	書道Ⅱ	2			☆1		0.1				
	書道Ⅲ	2				■3	0.3				
	書道概論		●			★3	0.3				
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3			
英語コミュニケーションⅡ		4			4		4	4		4	
英語コミュニケーションⅢ		4				4	4		4	4	
論理・表現Ⅰ		2		2			2			2	
論理・表現Ⅱ		2			2.3		2.3	2		2	
論理・表現Ⅲ		2				2	2		2	2	
英語探究			●			★3	0.3				
時事英語			●			■3	0.3		△3	0.3	
家庭	家庭基礎	2	◎		2		2	2		2	情報 情報課題解決は文系自由選択Ⅳ群と理系自由選択Ⅴ群の双方に選択科目として設定。
情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2			2	
家庭	情報課題解決		●				■3	0.3		△3	0.3
	保育基礎	2～6					□2	0.2			家庭 生活と福祉は文系自由選択Ⅳ群と理系自由選択Ⅴ群の双方に選択科目として設定。
	生活と福祉	2～4					■3	0.3		△3	
	音楽	演奏研究	1～2				★3	0.3			
	美術	素描	2～8				★3	0.3			
	総合的な探究の時間		3～6	◎	1	1	1	3	1	1	3
	合 計				31	31	31	93	31	31	93
	卒業までに修得すべき単位数				85						
特別活動	ホームルーム活動			1	1	1	3	1	1	3	水曜6校時
	生徒会活動			対面式、部紹介、壮行式、生徒会総会、生徒会役員選挙							
	学校行事			4月：入学式、新任教、始業式、身体測定、交通講話 5月：スポーツフェス、創立記念式 6月：賞状伝達、避難訓練 7月：薬物乱用防止講話、西高祭、全校集会 8月：全校集会、クラスマッチ 9月：終業式 10月：始業式、避難訓練 11月：2年修学旅行 12月：全校集会 1月：全校集会 2月：卒業式予行、表彰式 3月：卒業式、修了式、離任式							
				授業の1単位時間			50分				

自由選択科目一覧（ ）内は単位数			
2年次	文系 自由選択Ⅰ群☆	1単位選択	音楽Ⅱ(1)、美術Ⅱ(1)、書道Ⅱ(1) *いずれかを選択する場合、外国語科の論理・表現Ⅱは2単位
3年次	文系 自由選択Ⅱ群★	3単位選択	発展数学(3)、書道概論(3)、英語探究(3)、演奏研究(3)、素描(3)
	文系 自由選択Ⅲ群□	2単位選択	発展国語(2)、発展公民(2)、理科基礎探究(2)、専攻体育(2)、保育基礎(2)
	文系 自由選択Ⅳ群■	3単位選択	音楽Ⅲ(3)、美術Ⅲ(3)、書道Ⅲ(3)、時事英語(3)、情報課題解決(3)、生活と福祉(3)
	理系 自由選択Ⅴ群△	3単位選択	地理探究(3)、政治・経済(3)、時事英語(3)、情報課題解決(3)、生活と福祉(3)

学校設定科目：令和4年度開設		
発展国語、発展公民、発展数学、理科基礎探究、発展物理、発展化学、発展生物、専攻体育、書道概論、時事英語、英語探究、情報課題解決		